

JAPAN P&I NEWS

No.773-15/10/5

組員各位

米国の医療費について(その1) 船主に対するアメリカ医療ケアはなぜ高額なのか

米国の医療サービスコーディネーター、Sphere MD 社より、米国の医療費に関する現地情報や費用抑制のための方策等について、シリーズで寄稿してもらうことになりました。

米国における医療費の請求は高額になりがちです。本シリーズが組員各位の参考になりましたら幸いです。

不当な高額請求を避けるため、組員の皆様におかれましては、船員が米国で治療を受けた際には、当組合のクレーム担当者もしくは現地の組合コレスポンデントに速やかにご一報下さい。

以上

日本船主責任相互保険組合

損害調査部 第1グループ

Tel: +81 3 3662 7219

Fax: +81 3 3662 7107

E-mail: claims-dpt@piclub.or.jp

Website: <https://www.piclub.or.jp>

添付：Sphere MD 社からの情報



船主に対するアメリカ医療 ケアはなぜ高額なのか？

アメリカ港湾における船員の医療ケアは非常に高額です。この記事では、アメリカ医療の高コストを引き起こしている主要因を簡単に説明します。

アメリカでは病院自らが価格設定をする

アメリカの医療コストは世界中どの国よりも高額です。なぜなら価格設定は政府によって決定されないからです。実際、アメリカでは多くの場合、どのような価格であれ病院や医師が望むままに設定することが容認されているのです。アメリカの病院や医師の大多数は民間企業であり、利益最大化の為に高い価格を請求します。

そのように病院や医師自らが価格設定をする為、同じ医療サービスを比較しても病院によって価格が異なる状況が生じ、港ごとに価格が大幅に異なる事もありうるのです。実際、巷間の価格に10倍以上もの差が見られます。虫垂切除術がワシントン州で3万ドル掛かるのに対し、同様の手術がニューヨークで30万ドルにのぼることがあるのです。

緊急医療室が必要以上に利用されている

船舶スケジュールによって、傷病を負う船員の多くはアメリカの緊急治療室へと送られます。しかし通常の処置であれば、医療クリニックも緊急医療室と同様のサービスを提供出来るのです。医療クリニックの利点は、医療サービス価格が緊急治療室に比べ10倍から20倍も安いという点にあります。



ですが、多くの医療クリニックは飛び込み患者を受け付けません。その他の医療クリニックは、船主又は代理店の支払いが遅い事を理由に船員の治療を嫌がる場合があります。よって、高額な緊急治療室が船員の治療に残された唯一の選択肢であることが殆どなのです。

過剰治療

過剰治療とは、医師が不要な検査や処置を指示したり、不要な治療や薬が使われることをさします。それらの多くが緊急医療室で見られ、必ず価格の増加へとつながるのです。

場合によっては、船員が自国や次の港で医療ケアを受けることが出来ないと医師が信じるが故に過剰治療が施されることもあります。そのような過剰治療は、例えばフィリピンでは医療ケアを受けられない、といった間違っただけの思い込みから生じます。他にも、船員が海へ出ている間に合併症が起こった場合の責任を医師が恐れ、過剰治療が生じたりもします。結果的に医師が医療検査に対し強引になりうるのです。

船主を不利な立場に置く法律

国内外の船員に対するアメリカの法律は、特に医療ケアに関しては独特です。多くの場合、医療ケアの負担額には上限が無く、医療費は支払調整の対象となりません。実際にアメリカ裁判所は、船主に医療インボイスの全額支払いを命じることがあります。よって、過剰治療が施された場合にも、船主はインボイス額を全額支払わなければならないこともあるのです。

メディカルブローカーの利用

メディカルブローカーとは、地域の病院と契約をし、船員のケアをさせることで利益を得る企業をいいます。中には、船主に対して医療費全額を負担させ、病院には僅かな支払いしかしないメディカルブローカーもいます。このような不正なブローカー（メキシコ湾の港に特に多い）によって、ブローカーには300-400ドルの負担しかない治療に対し、船主が1,000ドルの支払いを科せられる場合も生じるのです。

ケースマネジメントの不足

もう一つ、高額な医療コストの要因として、真のケースマネジメントの不足が挙げられます。医療ケースマネジメントとは、医療専門家が地域の医師らと共に、船員へのケアの医療成果を管理することをいいます。ケースマネジメントによってコストの節約ができ、最適で最善なケアが容易になります。ですが大抵の場合、船舶代理店はケースマネジメントの専門知識を備えていません。更に、例え病院側に優れたケースマネージャーがいたとしても、多くは本国送還、移民、フォローアップケアといった海上関連の専門知識に欠けています。

結論

アメリカの医療システムは世界で最も高額であり、そこには非常に高額な医療コストを生む多くの複雑な要因が存在します。そのような高価格を免れるには、アメリカの医療システムに深く理解し、いかに価格要因を軽減できるかを理解することが最善策となるのです。

アメリカにおける海上医療ケアについてより詳しい情報が欲しい方、質問のある方はSphereMD (operations@spheremd.com)までお問い合わせ下さい。

